

試合開始前の確認

湘北MBC (チームA) のユニフォームは白。山王クラブ (チームB) のユニフォームは青。

第1クォーター

チームAの登録メンバー No4,5,6,7,8
チームBの登録メンバー No9,10,11,12,13

- 1、チームAの4番が2点シュートを決める。
2、チームBの9番が3点シュートを決める。
3、チームAの7番がファウルをする。スローインでゲーム再開。
4、チームBの10番がファウルをする。チームAの4番がフリースロー2本決める。
5、チームBの12番がファウルをして、バスケットカウントワンスローとなる。2点シュートを決めたのはチームAの5番で、フリースローを1本決める。

第1クォーター終了

第2クォーター

チームAの登録メンバー No9,10,11,12,13
チームBの登録メンバー No4,5,6,7,8

- 1、チームAの10番が2点シュートを決める。
2、チームBが残り3分でタイムアウトをとる。
3、チームAの12番がアンスポーツマンライクファウルをする。チームBの4番がフリースロー2本決める。
4、チームAが残り2分でタイムアウトをとる。
5、チームAの山田コーチがマンツーマンペナルティをとられる。チームBの4番がフリースロー1本決める。

第2クォーター終了

第3クォーター

チームAの登録メンバー No4,7,10,11,14
チームBの登録メンバー No4,5,6,7,9

- 1、チームAの14番が3点シュートを決める。
2、チームBが残り1分でタイムアウトをとる。
3、チームAの10番がファウルをして、バスケットカウントワンスローとなる。2点シュートを決めたのは、チームBの9番で、フリースローを1本決める。
4、チームBの6番がファウルをして、バスケットカウントワンスローとなる。2点シュートを決めたのは、チームAの10番で、フリースローを1本打つが外れてしまう。
5、チームBの堂本コーチが審判の判定に大げさなジェスチャーをおこないテクニカルファールをとられる。チームAの4番がフリースローを1本打つが外れてしまう。

第3クォーター終了

第4 クォーター

チーム A の登録メンバー No4, 7, 10, 12, 14

チーム B の登録メンバー No4, 5, 6, 7, 9

- 1、チーム A の 12 番が 2 点シュートを決める。
- 2、チーム A の 14 番がファウルをする。交代のブザーがなる。
- 3、チーム A の 14 番が交代でベンチへ。かわりに 5 番が出場する。スローインでゲーム再開。
- 4、チーム A の 12 番がテクニカルファウルをする。アンスポーツマンライクファウルとテクニカルファウルの合計により 12 番は退場 (GD) となり、再び、14 番が出場する
- チーム B の 4 番がフリースロー 1 本決める。
- 4、チーム A の 7 番がファウルをする。
- 6、チーム A の 14 番が間違えて自チームのゴールにボールを入れてしまう。

第4 クォーター (試合) 終了

.....



今日の講習をきっかけに、  
練習試合等でスコアを書く経験を積もう！

テーブルオフィシャルをしっかり行うことのできる  
選手・チームを自指そう！



